

# Face to Face

[フェイストゥ フェイス]  
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.149  
TAKE FREE

発行  
星野新聞堂  
<http://www.shinbundo.com>

2019  
5月号  
May



Face to Face Talk

## 生き抜け、青少年！

ボーイスカウト・野外活動家

高村 賢一

Kenichi Takamura

お揃いの制服・制帽・スカーフ姿で、募金などの社会奉仕やキャンプなどの野外活動をする元気のいい子どもたち。さまざまな危険を予測し、安全を第一に考えながらも、子どもたちが多種多様な経験ができるようにプログラムを考える指導者たち。ボーイスカウトの活動は、自力で、そして仲間と協力して社会で生きていく力を育てる。指導者としてこの活動に積極的に携わっている高村賢一さんは、自然を敬い、仲間と苦楽と共にしながら成長する子どもたちを半世紀にわたって見守り続けている。そして、子どもといっしょに活動しながら、自身も「まだまだ勉強。やりたいことがどんどん出てくる」と少年のように瞳を輝かせる。退職しても、野外活動は生涯現役。今後もますます精力的に活動を広げていく。

# 「生き抜け、青少年！」 高村 賢一

高村さんはいつから野外活動をしていたのですか？

「子どもの頃からよく外で遊んでいました。浮島ヶ原まで出かけて沼川で遊んだり、海岸で松ぼっくりを集め火を燃やし、芋を焼いて食べたりしました。中学時代は陸上部に所属して、1964年の東京オリンピック開催で聖火リレーが東海道を通った時には、僕も学校代表として聖火ランナーといっしょに走ったんです。高校も陸上部でしたが、休日などには愛鷹山を一人で縦走しました。高校卒業後は富士市内の製紙関連の会社に就職して、地域の青年団に入りました。その頃、4年に一度世界中のボーイスカウトの仲間が集まるキャンプの祭典『世界ジャンボリー』の第13回大会が朝霧高原で開催されることになっていて、その奉仕のために富士市でも青年の隊『ローバースカウト』ができたんです。青年団からも参加することになり、僕はその時からずっとボーイスカウトの活動に携わってきました。野外で仲間と活動するというのが自分に合っていると感じたんですね。世界ジャンボリーでは2万人ものボーイスカウトの仲間が集まり10日間のキャンプ生活をしたんですが、この時は台風が接近して、富士・富士宮市内の学校の体育館に避難したりと本当に大変でした。その後、24歳の時にアメリカ・アイダホ州で開催されたアメリカジャンボリーに、日本団の指導者の一人として派遣されました。そこで見たアメリカのボーイスカウトの規模に驚いたんです。乗馬や射撃などを体験する機会もありました。10代、20代でこういう経験ができたのは、本当にラッキーだったと思います。」



1971年に朝霧高原で開催された世界ジャンボリー

会社勤めをしながらの活動ということなんですね。

「はい。とても寛大な会社で、アメリカジャンボリー参加のため『1ヶ月休ませてください』と言ったら、行かせてくれました。でも、僕が休んでいる間に会社は大変なことになっていたんです。1973年、オイルショックで家庭紙が足りなくなってしまった時です。僕は定年まで転職はせず、ずっと同じ会社に勤めました。結婚は31歳の時ですが、妻は『こんなに出かけてばかりの人だとは思ってもみなかった』と言っています(笑)。定年後は富士宮市にある星陵高校の技能職員として7年間お世話になり、野外活動で培った技術を生かして修理や保全など、用務の仕事をしていました。今はシルバー人材センターの仕事をしたり、まちづくりセンターのアウトドア教室の講師をしたりしています。」

最近は趣味としてアウトドアを楽しむ人も多いですが、ボーイスカウトの活動は何が違うのでしょうか？

「ボーイスカウトでは『生き抜く力』を身につけています。キャンプなどの野外活動の知識が災害時にも役立つというので、市が『ファミリーキャンプ』を企画して、ボーイスカウトやガールスカウトが奉仕しながら参加家族といっしょにキャンプをしたこともあります。昔はキャンプといえばボーイスカウトでしたが、今は誰でもキャンプを楽しむようになりましたね。コンロや鍋など、便利でいい道具もたくさんあります。そういう道具を使ってアウトドアを楽しむのも良いのかもしれません、僕のアウトドア教室では、森で薪を拾ってくるところから始めて、火をおこし、器具を使わずに料理をします。ふだんできないことを体験してもらいます。ボーイスカウトでは、ナイフとロープさえあれば何とかなるような技術を身につけます。最近は危険なものから子どもを遠ざけがちですが、それでは歩き始めたばかりの子に『危ないから歩かないで』というのと同じです。子どもが刃物を使う時には、刃物を握る手は素手で、手袋はさせません。物を支える方の手に手袋を2枚重ねてさせます。大きなケガはダメですが、少しくらいならそれもまた経験です。切ったら血が出ますが、痛さが分かるんです。常に安全

第一ですが、危険から遠ざけないで子どもたちにやらせてみる。体験させることが大切です。ボーイスカウトはアウトドア愛好家の集まりではなく、指導者側には『良き社会人をつくる』という目的があり、『より良い人生を送る』という目標のある教育的な運動なんです。さまざまな野外活動を通じて、子どもたちの考える力や諦めない心、チームワークを育てます。アウトドアを楽しむことは目的ではなく、手段なんです。」

高村さんが長い間子どもたちと関わってきた中で、特に感じることは？

「今と昔で一番違うのは体力です。昔の子どもは集合場所まで自分たちで歩いて来ましたが、今は保護者が車で送迎するのが普通になっています。体力がないのすぐに疲れてしまい、すぐに音をあげてしまう子もいますね。それから、訓練されている子とそうでない子はまったく違います。練習したり体験したりしていると違いは明らかです。中学生くらいになると、体がぐっと大きくなって本当に頼もしいんです。ボーイスカウトでなくても、東日本大震災の時には、中学生が暖をとるために火を燃やすのに必要な木を運ぶなど、大活躍だったそうです。スポーツは試合に出て勝てば力がついていると判断できますが、ボーイスカウトは活動に参加していても生き抜く力がついているかどうか、目に見えるわけではありません。でも、親元を離れて一人暮らしを始めたりすると、役立つことがたくさんあるようです。自分の人生は自分でなんとかするものです。特に災害の時には、自分の身は自分で守ることが大切です。」

指導者として気をつけていることは何ですか？

「僕が活動の際に大事にしていることは、『安全であること』『自然を大切にすること』『楽しむこと』の3つですが、一番大事なのは『安全』です。危険を察知して判断するには、経験の積み重ねや指導者の技術がとても大切です。富士には現在10のボーイスカウトの団があり、活動内容はそれぞれの団ごとに特色がある

高村 賢一



ボーイスカウト 富士地区富士第2団 団委員長  
1949(昭和24)年3月8日生まれ(70歳)  
富士市出身・在住

たかむら・けんいち／吉原第二中学校、吉原商業高校（現・富士市立高校）卒業後、富士市内の家庭紙問屋の会社で営業、倉庫管理、運送などに携わり、定年後は富士宮市にある星陵高校で技能職員として勤務。会社員として働きながら、ボーイスカウト運動に深く携わり、1970年第5回日本ジャンボリーをはじめ日本各地で開催のジャンボリーや1971年の第13回世界ジャンボリー、1973年の第8回アメリカジャンボリーも経験している。現在、ボーイスカウト富士地区富士第2団の団委員長を務める傍ら、まちづくりセンターのアウトドア教室の講師をはじめ野外活動の指導者として活動を続けている。

## 自分の人生は、自分で漕ぐ



のですが、僕の所属している団では、暖をとることの大切さを知り、経験を積むことを目的に2月に雪中キャンプをします。雪の中でキャンプをするなんて普通はやらないことですよね。昔は指導者に技術もなく、テントや寝袋などの装備も良いものがなかったので、子どもたちだけでなく指導者も本当につらかったんです。寒いとつま先から背中まで冷えて寝られないんですよ。今は経験を積んだ指導者もいますし、断熱材や良い靴、使い捨てカイロもあるので、昔に比べれば快適になったと思います。ボーイスカウトの活動は指導者をはじめ、人に支えられる部分がとても大きいですし、技術や考え方を伝えていくというのも本当に大切です。」

技術のある指導者の下で、実際にいろいろな体験をするのはいいですね。ボーイスカウトでなくてもふだんから子どものためにできることはあるのでしょうか？

「外へ出る、野外へ出かけるのが一番です。遊園地のような場所ではなく、森の中を歩くだけでもいいんです。子どもたちは遊びの天才ですから、何もなくてもいろんな遊びを考え出します。虫もいますし、何か予測不可能なことが起こるかもしれません。それからお腹を空かせること。そうしないと精神的に強い子にはなりません。家族に守られているだけではなく、

年齢や地域の異なる子と交わることもいいと思います。年上の子が年下の子の面倒を見る。そうすると、大きくなった時には自然に自分より小さな子の面倒をみるんです。世の中にはいろんな人がいて、なんとかその中で折り合ってやっていく必要があります。そういう意味でも家にこもっていてはいけないんです。」

高村さんご自身が活動を本当に楽しんでいるように感じられますね。これからはどんなことをしていく予定ですか？

「まだまだ習うことばかりで、一生学習です。世の中にはいろんなノウハウを持っている人が多くて、まだまだ吸収させてもらうことがたくさんあります。火を燃やすということにしてもいろんな技術があって、それを真似したり自分なりに工夫してみたりするんです。子どもたちと活動していると、子どもたちから教わることもたくさんあります。アウトドア教室では、僕も毎回勉強です。経験を積み重ねて、試行錯誤を繰り返して良くなってきたんです。正解はありませんが、基本はあります。基本を身につけたら応用は無限大です。やってみたいことは次々に出てきます。カヌーやダッヂオーブンを使った野外料理は僕の個人的な趣味だったんですが、気がついたらどちらもボーイスカウトの活動の中に入っていました。僕の

人生は、キャンプ生活で子どもたちの成長を感じることのできる一大イベント、ジャンボリーの積み重ねであり、ボーイスカウトそのものです。先輩たちがボーイスカウトは『幸せ運動』『より良き人生のための運動だよ』と言っていました。ボーイスカウトの創始者ベーデン・パウエル卿のように、人生の最後に『良い人生だった』と言えたらいいなと思います。」



蓋の上に炭火を載せて調理するダッヂオーブン

Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino  
Text/Kazumi Kawashima  
Photography/Kohei Handa

### お問い合わせ

#### ボーイスカウト 富士地区

電話：0545-21-0338（高村）  
メール：bs.fuji2dan@gmail.com

お住まいの地域やご都合に合う団を紹介します。



本部

公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟  
ウェブサイト：<https://www.scout.or.jp/>

### ボーイスカウトとは

1907年にイギリスで始まった青少年教育活動で、退役軍人のベーデン・パウエル卿が野外教育で少年たちが社会に役立つ人間へ成長することを願い、20人の子どもたちと実験キャンプを行ったのが始まり。今では世界169の国と地域に約4,000万人の会員がいる。年齢によって『ビーバースカウト』（小学1、2年生）、『カブスカウト』（小学3～5年生）、『ボーイスカウト』（小学6～中学3年生）、『ベンチャースカウト』（高校生）、『ローバースカウト』（18～25歳）の5つの隊が編成されており、訓練を受けた指導者が身体的、知的、精神的な成長に合ったプログラムを組み立て、活動している。



# 産婆の住む街から

こつばんていきんぐん  
骨盤底筋群について

今回は、骨盤底筋群についてお話をさせていただきます。「骨盤〇〇」というと、「歪んでいる」とか「開いている」と心配される方がいますが、今回は骨ではなく骨盤に付着している筋肉のお話をします。

骨盤の下方には骨のない穴になっている部分があります。骨盤底筋群は、膀胱や子宮、直腸などの骨盤内の臓器が落ちてしまわないように、色々な方向に張り巡って塞いでいる細かな筋肉の集合体です。骨盤の前方にある恥骨と左右の坐骨、尾骨を結ぶひし形の部分、ちょうど自転車に乗ったときにサドルに接するおまたの部分に位置しています。

その合間を尿道や膣、直腸が通っているので、締めつけたり緩めたりして便や尿が漏れ出さないように排泄をコントロールしています。そのため、骨盤底筋群の働きが悪くなると、便や尿、おならを漏らしたり、逆に上手に出せなくなったり、女性では子宮頸管や膣の壁が外に飛び出してしまうといったトラブルを引き起こしてしまうのです。

骨盤底筋群の働きを悪くする大きな原因は、妊娠・出産と加齢といわれています。妊娠してお腹の赤ちゃんが大きくなると、その重さで骨盤底筋に負荷がかかります。また、臓器を支えている韌帯、筋膜が過剰に伸ばされ、経腔分娩ではさらに大きな力で骨盤底筋群にダメージを与えることになります。そのため、妊娠中や出産後に、尿漏れなどの症状が現れる方は少なく

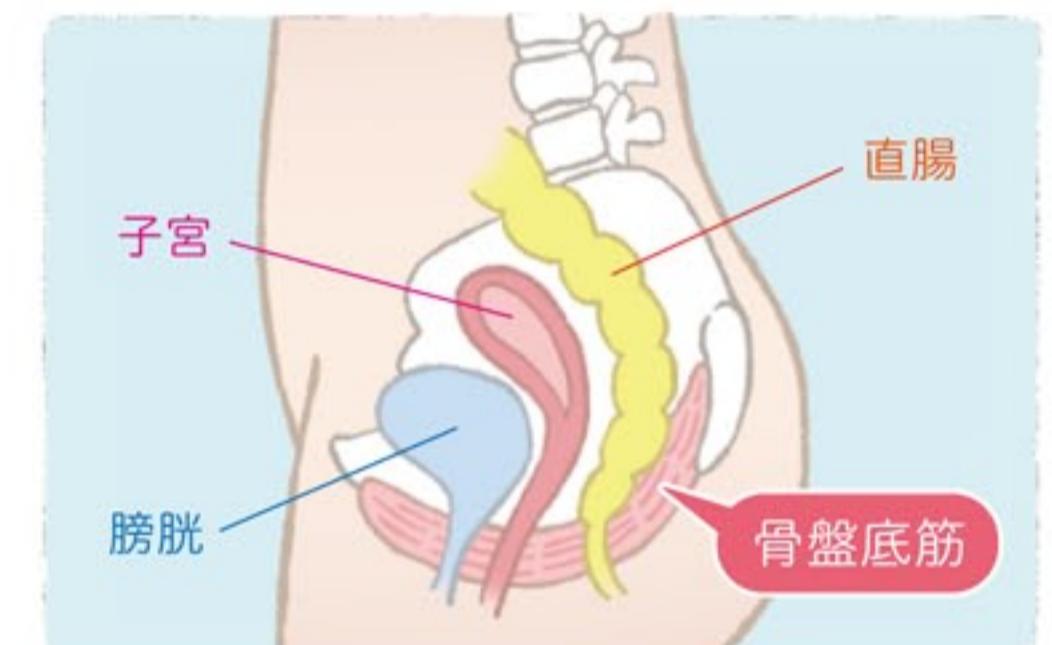
ありませんが、これは産後しばらくすると徐々に回復して大きな問題に至らない方がほとんどです。しかし、筋力の衰えが起こる更年期頃になると再び症状が出現、悪化し、生活に支障をきたすようになります。

これらのトラブルを起こさないためには、骨盤底筋群を鍛えることと、負担をかけないことが大切です。当院では、出産したばかりの女性には、身体が回復してくる産後1ヶ月～1ヶ月半くらいは、できるだけ横になって休むようにしてもらっています。産道周囲が緩んだ状態で起き上がった生活をしていると、内臓の重さが骨盤底筋には大きな負担になるからです。フランスではこのようなケアが盛んで、授乳をするときにも横たわっているように指導され、産後はリハビリテーションとして保険も適用されるのだとか。日本も30年くらい前までは、出産後5日くらいはシャワーも洗髪もせずに7日間の安静入院、さらに「床上げ」という言葉もあって1ヶ月健診まではゆっくり過ごすことが当たり前でした。それがいつの間にか産後4～5日で退院して、その後の安静の意識も薄れてしまっています。

また、骨盤底筋に弾力のある若い時に出産していた昔に比べて、高齢での出産が増えています。近頃、きれいな女優さんが尿漏れパットの宣伝をしているのをよく見かけますが、産後を大切に過ごさなくなった世代が更年期を迎え、これからが心配になります。加

えて、最近では生活スタイルが変化して便利になっただため、和式トイレにしゃがむこともなく、小学校で床の雑巾がけ競争をすることもなくなります。骨盤底筋群も腹筋や腕などの筋肉と同様に、トレーニングをして鍛えれば筋力アップすることも可能ですが、使わなければ衰えてしまうものです。つまり、昔は意識しなくても日常の生活の中である程度は鍛えることができていた骨盤底筋やそれと連動して働く体幹の筋肉も、今の時代では弱っていることが考えられます。自動車生活でほとんど歩かない人はさらに要注意かもしれませんね。

次回は、「気がついた時から始めよう～骨盤底筋群のトレーニングと生活上の注意点」をご紹介します。



堀田 久美

助産師／保健学博士  
菜桜助産所代表

富士市宮島で助産所を営み、出産・産後ケア・育児相談から、更年期以降の女性の健康管理まで、出産を経験する女性の一生をサポートする「ママたちのお母さん」。母親のための各種教室も随時開催中。

● 菜桜助産所 富士市宮島 1062-8 TEL 0545-63-1608  
サイト <http://nao-sanba.com> ブログ [sanba7070.i-ra.jp](http://sanba7070.i-ra.jp)



第17回あっぱれ富士  
～富士山 Art Performance Festival～  
富士の麓で、みんなで踊ろう！

今や全国各地で地元密着型のお祭りとして定着している「よさこい」。昨年の来場者は7万人にも上るという『あっぱれ富士』が、今年も4月20日(土)、21日(日)の2日間、富士市中央公園とロゼシアターで開催される。17回目を迎える今年の特徴と見どころを、あっぱれ富士実行委員会事務局の三枝裕美さんに伺った。

『あっぱれ富士』は富士市の4月の恒例イベントになっています。

「今年は、県内外からのべ84チーム、2,400人が中央公園に集まります。よさこいは、それぞれの地域に伝わる民謡や踊りをアレンジして自分たちで毎年新しい作品を作っていくもので、衣装にもとても見えたえがあります。踊って楽しみ、観て楽しみ、さらにチームに所属していないても参加したくなってしまった、本場・高知から鳴子(よさこい必須アイテムの楽器)のお店も出ているので、鳴子を手に総踊りに参加できます。会場内では、地元のおいしいグルメをはじめ、ビールやスイーツの出店もある

ので、食べて、飲んで、踊って、一日中楽しめるイベントになっています。」

全国各地でよさこいのイベントはありますが、富士の特徴は何でしょうか？

「まず第一にロケーションです。雄大な富士の麓でのよさこいのお祭りは、世界にも発信できるほど魅力的です。それから踊り手も観客も移動が少なくてすむということです。他の街で開催されるお祭りは、会場が市内に点在していて、地下鉄やバスで踊り手も観客も移動しなければならないんですが、あっぱれ富士では、会場が中央公園とロゼシアターなので、大きく移動する必要がないんです。公園の中にメイン会場、サブ会場があり、芝生エリアでは流しも行われます。さらにロゼシアターの中ホールでは、照明の演出など、野外とは違ったパフォーマンスも見られます。毎年市内の幼稚園の年長児の発表もあり、小さな子からおじいさん・おばあさんまで、みんなで楽しめるお祭りです。」

よさこいをつうじてのコミュニケーションも盛んになっているようですね。

「地元には現在13チームあり、地域間、世代間の交流も盛り上がってます。また、全国からたくさ

んのチームが参加しているので、市内外、県内外のチームと交流できるのも楽しみの一つです。富士・富士宮では、小学校の運動会で披露されるくらいよさこいが浸透し盛んです。『やってみたい』と思った方は、ぜひスタッフに声をかけてください。」



第17回あっぱれ富士  
～富士山 Art Performance Festival～

開催日：4月20日(土) 12:00～19:00  
21日(日) 9:30～18:00

場 所：富士市中央公園・ロゼシアター  
ウェブ：<http://mt-fuji-apf.com/>



かわいいパンでみんな笑顔に

パーティーサンド ¥2,500(税込)

野菜の色を使い、健康で安心して食べられる  
かわいい動物パンを作っています。

お土産や差し入れにも喜ばれるパーティーサンド(要予約)も大好評受付中!

みんなが集まつたら、かわいいパンを囲んで  
春のパーティーはいかがですか?



大好評!スタンプカード  
貯まると3,000円分の割引券  
宴会コースすぐに貯まります!!



母の日にありがとうの気持ちを込めて



毎日忙しいお母さんに、感謝の気持ちを込めたお花のギフトはいかがでしょう。プリザーブドフラワーはお手入れ不要で長期間楽しめます。ご予算や好みに合わせて、一点一点丁寧にお作りいたします。店頭では様々なデザインのアレンジを、ご用意しております。消臭効果のある香り豊かなフレグランスランプを取り扱っております。

プリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワーのお店

*Little Bridge*

Little Bridge (リトルブリッジ)  
富士市伝法 573-2 TEL 0545-67-2550  
営業時間 9:30~18:30 駐車場あり  
火曜・第2第4日曜定休 5月5・6日休業

富士市 リトルブリッジ 検索



ゴールデンウィークのご会食に



【期間限定】4/27(土)~5/6(月・祝) 和牛ローストビーフ  
毎年大好評のローストビーフをランチタイムにご用意いたします  
※上記期間中は1,800円のランチコースをお休みさせていただきます  
※ご来店の際は事前のご予約をおすすめいたします(4/30(火)は休業)

ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円  
ディナー ハーフコース 4,500円 シェフお任せフルコース 8,000円  
フルコース 6,000円 スペシャルフルコース 10,000円



いわゆるグルメと称される食材  
は、高カロリーのイメージですが、実  
はふぐは、低カロリー、高タンパク  
で、体に優しい美食と言えます。  
単なる美食で  
はないふぐの魅  
力を、みなさま  
に充分ご提供で  
きるよう「ふぐ  
に魅せられし料  
理人」は日々努  
めています。



ふぐ料理 (フルコース) 10,000円(税別)  
すっぽん料理 8,500円(税別)  
会席料理 3,000円(税別)~  
会席風ランチ 1,500円(税別)~  
※コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします

*佳肴季凜*

佳肴季凜  
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911  
昼11:30~13:30 (L.O.) 夜17:30~21:30  
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備  
かこうきりん 検索 http://kakoh-kirin.jp/



ゴールデンウィークは  
精香園こだわりの焼肉を！！



4/25(木)~5/7(火)は休まず営業します。

くつろげるお席で当店厳選のお肉をお楽しみください。



1年365日~ 数ヵ月に1回程度の回収まで  
お客様のご希望に合わせ対応いたします！  
まずはお気軽にお問合せください。

(有)富士清掃センター

(有)富士清掃センター  
富士市津田 189-1 TEL 0545-55-0174  
富士市一般廃棄物処理業 第1-17号  
富士市一般廃棄物処理業 富生許第34号  
静岡県産業廃棄物処理業 第02201024394号



ご家族で愉しむゴールデンウィーク



ご宴会プラン 料理(ミニ会席+一品) 3,500円(税別)  
(4名様より) 飲み放題(2時間まで) 2,000円(税別)

ゴールデンウィーク(4/25~5/6) お子様メニュー 700円(税別)

(・鶏そぼろ丼・鶏甘だれ唐揚げ)  
(・サーモンボテト焼き)

※小学生以下対象 ※5/5は営業



和の趣 花ごよみ

花ごよみ  
富士市富士町16-17 ささやビル1F(駐車場なし)  
TEL 0545-61-0650 日曜定休(応相談)  
営業時間 11:30~14:00 / 17:00~21:30  
花ごよみ 検索 http://hanagoyomi-fuji.com/

美食にしてヘルシー

# Event Schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール  
ウェブサイトもご覧ください。facetoffacefuji.com

**4/20(土)・21(日)・27(土)～5/6(月・祝)  
キッズプログラミング体験・説明会 要申込**

ニクス エデュケーションクラブ  
(富士市錦町 1-10-20) 10:00～19:00 の中で 1.5 時間  
参加費: 1,000 円 対象: 園児～小学生 (保護者同伴)  
プログラムの作り方を学ぶのみならず、思考力・想像力・応用力を培い、伸ばします。子どもたちにプログラミングの楽しさを体験してもらいます。大人で興味のある方もどうぞ。

塩澤 050-3492-8448  
お申し込み <https://nyks.co.jp/contact-2/>

**4/27(土)～6/16(日)  
似顔絵展覧会**

富士市交流プラザ 2F ギャラリー 9:00～22:00  
対象: 富士市内在住の未就学児が描いた父・母の似顔絵  
子どもたちが描いた両親や家族に対する感謝の気持ちがこもった似顔絵を、父の日・母の日に展示します。持ってきてくれた似顔絵は、一緒に展示します。みんな、お父さんお母さんの似顔絵を描いて参加してね！

富士市交流プラザ 0545-65-5523

**4/28(日)  
不思議の森のウイザードたち**

かぐやの里メモリーホール富士  
(富士市日乃出町 161-6) 10:00～15:00  
スピリチュアルな占い師たちのイベントです。総勢 20 名の占い師や鑑定士がそろいます。飲食・カフェ・スイーツの販売、癒しどころのマッサージ。面白いワークが盛りだくさん！

さのあやこ 090-1293-6979  
Web サイト <https://www.facebook.com/events/574156246342741/>

**5/4(土・祝)～5(日) 要申込  
はじめての親子キャンプ**

集合解散: 富士市立丸火青少年の家 13:30 受付  
14:00～翌日 14:00 参加費: 中学生以上 6,500 円・  
小学生以下 3,500 円 対象: 親子 (年少未満の参加は要相談)  
家族ごとにテントをたてて、焚き火でカレーをつくり、夜はみんなでキャンプファイア♪子どもの日にはお茶農家さんでの茶摘みと、動物たちとのふれあい。柏餅もつくるよ！

富士市立少年自然の家 0545-35-1697  
Web サイト <https://www.fuji-marubi.jp/>

**5/19(日) 要申込  
第41回 富士ふれあいウォーク**

富士総合運動公園 陸上競技場集合 7:00～8:00  
参加費: 1,000 円 コース: ショート 11km・ロング 18km  
定員: 400 名 持ち物: 雨具・タオルなど 申込: ~ 4/15  
大淵の自然の中をゆったりウォーキングしませんか？美しい富士山と駿河湾を楽しみましょう！富士山や茶畠の眺望スポット、大淵笹場がリートに含まれています。

富士総合運動公園 温水プール 0545-36-2131  
お申し込み [fujifureaiwalk@fuji-kousya.jp](mailto:fujifureaiwalk@fuji-kousya.jp)

**5/30(木) 要申込  
ひしおりえさんによる ひしお作り**

モクリエギャラリー (富士市荒田島町 8-16) 10:00～13:00  
参加費: 4,000 円 (材料費込み・ランチプレート付き)  
定員: 12 名 講師: 酒しにすと 発酵食研究家 天野理恵氏  
ひしおとは、古来より日本で作られてきた、醤油や味噌のもととなった発酵食。今回は「ひしお」を作り、発酵食のお話を聞いて、ひしおを使ったランチプレートをいただきます。

モクリエギャラリー 三井・坂本 090-3562-1503

**4/18(木)・19(金)・25(木)・26(金)  
優しいヨガ**

ひらの鍼灸接骨院 (富士市松岡 1621-3)  
10:00～11:00 参加費: 1,000 円 / 回・体験 500 円  
持ち物: 動きやすい格好・水分・ヨガマット  
初めてヨガをする方でも安心なプログラムになっています。ヨガをやると体が柔らかくなる・痩せる・健康になるなど、効果は様々。無限の可能性をヨガで見つけてみませんか？

ひらの鍼灸接骨院 0545-32-9868  
お申し込み <https://line.me/R/ti/p/%40nay6801k/>

**4/20(土)・27(土) 全2回 要申込  
色鉛筆体験教室**

富士市民活動センター コミュニティ f 13:30～14:40  
受講費: 1,500 円 / 回 (1回のみの受講可)

初心者の方歓迎です。ご都合の合う日を選んで、ご連絡ください。年齢制限はありませんので、お気軽にお問い合わせください。お車でご来館の場合は、「ほんいちパーキング 2 (富士市吉原 2-12-10・平面駐車場)」をご利用ください。

河邊 (かわべ) 090-1781-0068

**4/27(土) 要申込  
第1回 ガーデニングにチャレンジ！  
～春の寄せ植えにチャレンジ～**

富士市富士西公園 10:00～11:30  
参加費: 300 円 材料費: 2,000 円 定員: 16 名  
申込: ~ 4/18 (応募多数の場合抽選)

華やかな春の寄せ植えをつくりましょう！土づくりや水やりのワンポイントアドバイスもご紹介します。

りぶす富士 公園事業課 0545-55-3553

**4/28(日) 要申込  
第21回 定期演奏会  
元吉原ウインドアンサンブル**

富士市ロゼシアター 大ホール 13:00 開場 13:30 開演  
入場料: 500 円 (全席自由・小学生以下無料・当日券有り)  
1 部 吹奏楽オリジナルステージ 指揮: 杉山佳史  
2 部 元吉原小学校吹奏楽部との合同ステージ  
3 部 テーマ「平成」音楽で平成を振り返る 指揮: 市川寿雄

元吉原ウインドアンサンブル事務局 (サウンド K 内) 0545-53-2140  
Web サイト <https://www.motowinweb.com/>

**5/11～6/8 の毎週土曜日 要申込  
パークゴルフ初心者教室**

鈴川海浜スポーツ公園 (富士市鈴川中町地先)  
9:00～11:30 参加費: 200 円 / 回  
対象: どなたでも 道具はこちらで用意

老若男女、誰でもできるスポーツです。富士山を見ながら、和気あいあいとプレイします。アドバイザーが優しく教えますので、ふるってご参加ください。

富士市パークゴルフ協会 漆畠 090-2921-7241

**5/19(日)・25(土) 両日同内容 要申込  
こだまっこキッズ～西臼塚ハイキング～**

西臼塚 (富士市粟倉・富士山スカイライン沿い)  
10:00～13:00 参加費: 大人 1,500 円・子ども 500 円・  
3 歳以下無料 対象: 4 歳～小学生と保護者・親戚など  
標高およそ 1,200m。富士山の側火山のある原生林を、自然と触れ合いながら楽しく歩きます。普段、自然と親しむ機会が少ない方も、安心してご参加ください。

森のようちえんこだま 渡辺 090-8156-2926

**6/15(土) 要申込  
プラザ寄席**

富士市交流プラザ 多目的ホール 13:30 開場 14:00 開演  
入場料: 500 円 申込: 5/1 9:00～ 富士市交流プラザ・ラ・  
ホール富士・富士川ふれあいホールにて

雷門助六・雷門小助六・雷門音助・江戸家まねき猫による寄席です。毎年恒例、大好評の大喜利もやります。お楽しみ抽選会も実施しますので、ぜひご来場ください。

富士市交流プラザ 0545-65-5523

**4/19(金) 要申込  
カルトナージュで作る A4 クリップボード**

地域活動支援センター ゆうゆう (富士市大淵 2815-1)  
①9:30～ / ②13:00～ / ③15:00～ 受講料: 1,500 円  
(有料オプション有り・要予約) 定員: 各 5 名 (先着順)

カルトナージュで素敵なクリップボードを作ります。生地はお好きなものを選べます。オリジナリティーあふれる作品作り、ぜひ楽しんでください。ご参加お待ちしています。

社会福祉法人昭隆会 0545-35-2911

**4/20(土) 要申込  
魚返明未 PIANO SOLO LIVE**

BLITZ COFFEE (富士市久沢 222-1)  
18:00 開場 19:00 開演 チヤージ: 2,500 円

ジャズや現代音楽、映画音楽の作曲、編曲なども行う多才さと、チック・コリアを彷彿とさせる流麗かつアグレッシブな演奏で、ジャズシーンから注目を集める若きピアニスト魚返明未。大好評につき再び BLITZ COFFEE に。

BLITZ COFFEE (ブリッツコーヒー) 0545-32-7871

**4/27(土)～30(火・祝) 要申込  
もりのうち × ツリーイング  
ちびっこ木登り教室**

富士宮市富士山環境交流プラザ 10:00～12:00 参加費:  
1,500 円 / 組 定員: 各日 5 組 対象: 4 ～ 6 歳児と保護者  
持ち物: 手に合う軍手 申込: 4/14 9:00～ 雨天中止

お兄ちゃんお姉ちゃんしかできないツリーイングが体験できます。お父さんお母さんも一緒に登れますよ♪

富士山環境交流プラザ 三浦 0544-59-0050

**～4/30(火・祝)  
小林修二 写真展  
一期一会の写真たち 2019**

グリナート幹 (富士市横割 6-16-13)  
平日 10:00～16:00 土日 10:00～18:00 水曜定休  
ロサンゼルスでのハリウッドのセレブリティの撮影を経て、  
2011 年に帰国し、雑誌・広告などの分野で活動中の小林修二氏。今回は、盆栽愛好家の木村浩子氏とコラボレーション！

グリナート幹 0545-61-1734

**5/12(日)  
第10回 富士山  
オールドカーフェスタ 2019**

富士市中央公園 多目的広場 9:30～14:30 雨天決行  
1980 年以前に製造された国内外のクラシックカーが 100 台大集合！同乗による試乗会 (10:30～11:30/13:00～14:00) もあります。ミニカーや書籍のグッズ販売、ご当地グルメの飲食ブースの出店もあります。

富士山オールドカーフェスタ実行委員会 054-284-7213

**5/23(木) 要申込  
子育てママのリフレッシュ講座  
ホットヒトイキティータイム**

富士宮市総合福祉会館 9:30～11:30 参加費: 950 円  
対象: 富士宮市内在住・在勤で、未就学児を子育て中のお母さん  
申込: ~ 5/9 17:00 託児あり・要予約

手作りの和菓子と、美味しい新茶の入れ方を教わったら、子どもを預けて、みんなでゆっくりおしゃべりしましょう。

富士宮市男女共同参画センター 0544-22-0341

**毎週月～金曜日 要申込  
女性就職相談**

富士市キャリアデザイン室 f きゃる (富士市フィランセ東館 1F)  
9:00～16:00

4 月から働きたい、この春から社会復帰したい、でもその一歩に悩んでいるそんな女性の皆さんのために、専門の女性相談員が丁寧にご相談に応じます。

f きゃる 0545-32-6958

イベント情報募集中！  
申し込みカンタン！専用フォームができました！

- 5/12(日) 以降の富士・富士宮で開催のもの
- 応募方法: Face to Face 公式 Web サイトから [facetoffacefuji.com/from\\_event](http://facetoffacefuji.com/from_event)

- 先着順
- 無料掲載
- 個別審査あり

締切り: 4/30(火)



## 4/20(土)～7/15(月・祝) 「四季折々の石たち」展

奇石博物館(富士宮市山宮 3670) 開館時間: 9:00～17:00  
入館料: 大人 700 円・小中高校生 300 円 水曜休館  
記念日に因んだ石や、季節および月ごとに関わりのある石を一年間通して紹介します。語呂合わせによる制定などもありますが、過去の特別な出来事や物事を思い起こす記念日には、実際に様々な種類があります。

奇石博物館 0544-58-3830

## 4/20(土) シニア&子どもカフェ“遊”オープン1周年記念 もちつき大会

シニア&子どもカフェ“遊”(富士市今泉 1-6-6)  
10:00～14:00 対象: どなたでも  
もちやとん汁、その他を味わい、楽しい歌や音楽・色々な遊びを楽しみながら、シニアの皆さんや子どもたち、地域の皆さんと交流したいと思っています。一度遊びに来てください。  
シニア&子どもカフェ“遊”代表 松本 080-6960-2356  
Web サイト <https://ameblo.jp/fujicafeyou/>



Webサイト

## 4/20(土)・21(日) 両日同内容 第3回 小さないのがおしゃべること 保護犬猫大ふれあい会&ハートフルマルシェ

ほんいちパーキング 4F・5F・屋上(富士市吉原 2-11-33)  
10:00～15:00 雨天開催  
幸せに暮らせる「ずっと」の家族を探しているわんちゃん、ねこちゃんとふれあいませんか? 里親になれなくても大丈夫です。無農薬野菜や手作り雑貨など、多彩なマルシェも必見。

小さないのがおしゃべること実行委員会 090-8457-2515

## 4/21(日) 要申込

### 富士宮吹奏楽団 スプリングコンサート 2019

富士市民文化会館 大ホール 13:30 開場 14:00 開演  
入場料: 500 円 (小学生以下無料・当日券有り)  
一般社会人と大学生、約 40 名で構成された富士宮吹奏楽団によるコンサートです。タイタニック・メドレー、リトル・マーメイド・メドレーなどを演奏します。

富士宮吹奏楽団 団長 佐野 (19:00 以降) 0544-23-5297

Web サイト <http://fujinomiyawind.g2.xrea.com>



Webサイト

## 4/24(水)～29(月・祝) 要申込

### 端午の節句アレンジ体験教室

Little Bridge (富士市伝法 573-2)  
①10:30～12:00 / ②13:30～15:00  
参加費: 2,800 円 定員: 先着 6 名 持ち物: 持ち帰り用袋  
陶器の器を使って、立掛けて飾れる端午の節句アレンジを作ります。お部屋に飾って、お節句のお祝いをしましょう♪  
詳細は Web サイトをご覧ください。

Little Bridge (リトルブリッジ) 0545-67-2550

お申し込み [little.bridge.chichester@gmail.com](mailto:little.bridge.chichester@gmail.com)



Webサイト

## ～4/27(土)

### 市場勇太 作品展「遷移」

ギャラリー ARATA (富士宮市中央町 2-4)  
9:00～17:00・土 13:00～19:00 日祝定休

「状態の移り変わり」を学生の頃からテーマとしており、ある一瞬一瞬が、とても大きな意味を持っていると考えています。この 10 年、「うつりゆくあるひととき」をテーマに、型染めの技法を用いた表現を試みています。

ギャラリー ARATA (アラタ) 0544-66-8877



Webサイト

## 4/27(土)～30(火・祝) 要申込

### 南陵の森 ツリーイング教室

富士宮市富士山環境交流プラザ 13:30～16:30  
参加費: 1,500 円 定員: 各日 10 名 対象: 小学生以上  
持ち物: 手に合う軍手 申込: 4/14 9:00～ 雨天中止  
ツリーイングとは、ロープを使った安全で楽しい“木登り”的ことです。ツリーイングの技術を極めれば、信じられない高さの木に登ることができます。森への扉を開けてみよう!

富士山環境交流プラザ 三浦 0544-59-0050

## 4/28(日)

### パグ犬と飼い主の交流会

富士市岩本山公園 芝生大広場 10:00～12:00

毎年 4 月と 10 月の第 4 日曜日に行っている交流会です。パグ犬を飼っている方、飼っていない方、パグ犬が好きな方、仲間に会いたいパグ犬、お友達を誘ってお散歩がてら、ぜひお出かけください。お待ちしています。

パグパグクラブ 鈴森 090-9902-3519



Webサイト

## 5/4(土・祝)～6(月・祝)

### 流鏑馬まつり

富士山本宮浅間大社 (富士宮市宮町 1-1)  
5/4 9:00 川原祓・馬場祓 12:00 末社巡拝 15:00 流鏑馬習礼  
5/5 10:00 古式流鏑馬 12:00 流鏑馬練行 15:00 神事流鏑馬式  
5/6 後日祭

本祭の 5 日には、境内桜の馬場にて鎌倉武士の狩り装束のいでたちで、勇壮な小笠原流流鏑馬式が行われます。

(公社) 富士宮市観光協会 0544-27-5240



Webサイト

## 5/4(土・祝)

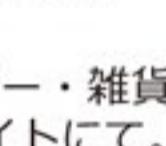
### 第11回 吉原寺音祭 & 寺っテラ市

寺ライブと寺っテラ市:  
妙祥寺(富士市中央町 1-9-58)・保泉寺(富士市吉原 4-2-41)  
歩行者天国: 石蔵小路(内藤金物店横・富士市吉原 2-4-6)  
11:00～16:00

お寺で、食事・スイーツ・アルコール・アクセサリー・雑貨などの出店と、ライブをやります♪ 詳細は Web サイトにて。

妙祥寺 0545-52-1295

Web サイト <http://zion-sai.com/>



Webサイト

## 5/12(日) 要申込

### 小森創介のはじめてのおしゃべり かわうそきょうだい

富士市ロゼシアター 4F 第2会議室 10:40 開場 11:00 開演  
チケット: おためし 1,200 円(3 歳未満大人 1 名に 1 名無料・  
幼児対象のため、小学生へのきょうだいは別室にてお預かり)  
「ママ」と呼べるようになった子、音まねことばが楽しい子、  
みんなでいっしょに楽しめるお芝居です。

富士子ども劇場 事務局 0545-62-4622

お問い合わせ [fujikogeki44@gmail.com](mailto:fujikogeki44@gmail.com)



Webサイト

お申し込み

## 5/12(日)

### 「駿河郷土史研究会」創立50周年記念講演会

#### 今川義元と富士

富士市ロゼシアター 中ホール  
1 部 13:30～記念式典 2 部 14:00～16:00 講演会  
講師: 静岡大学名誉教授 小和田哲男氏  
今年は今川義元誕生 500 年の節目。家督を継いだ後の「河東の乱」や「甲相駿三国同盟」など、現在の富士市域と義元との関わりについて話をすすめています。

駿河郷土史研究会 加藤 0545-61-0785



お申し込み

## 5/15(水) 要申込

### 効率よくお金を貯めるには……

ひらの鍼灸接骨院 2F スタジオ  
(富士市松岡 1621-3) 18:40 受付 19:00～20:00  
お金を貯めた方がいい時代から、貯めなくてはいけない時代になった現在……効率よくお金を貯めるにはどうすればいいのか、分かりやすく説明します。

AFP ファイナンシャルプランナー 田中 080-1608-9756

お申し込み [k-tanaka@mksr-pa.com](mailto:k-tanaka@mksr-pa.com)

お申し込み

**GW限定! 清水港発海賊船クルーズ  
パイレーツ・オブ・オーシャン**

日程  
※5/2(木・祝)は完全運休となります。  
**2019 4/27土・28日・29月・30火・5/1水・3木・4土・5日・6月**

場所  
清水港遊覧船のりば(エスバルストリームプラザから徒歩2分)

運航時間(各45分)  
[1便] 10:00～10:45 [2便] 11:15～12:00  
[3便] 13:15～14:00 [4便] 14:35～15:20  
※5/6(月・祝)は、1便・2便のみの運航となります。  
※天候などにより欠航になる場合があります。

料金  
**大人 1,500円** (税込)  
**小人 (小学生) 750円** (税込)  
※小学生及び幼児については保護者不在での乗船はできません。  
5/5は「こどもの日」! 小学生料金が**無料**になります!  
※大人1名につき小人(小学生)2名まで無料。大人人数を上回る場合は小人料金を頂戴します。

お問い合わせ **TEL.054-353-2222** 営業時間/9:00～17:00

株式会社エスバルストリームフェリー

清水港海賊船クルーズ 検索

**つい撮ったー。**

日常の中で見つけた、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノを紙面上で共有しちゃいましょう♪

twitter

■: 匿名希望 さん

浅間大社の前のお宮横丁の池のところで、のぼり立ての富士山を発見! この界隈にあるものはなんでもさりげなく富士山風にアレンジされていて、だんだんすべてが富士山に見えてきます!

わ~! 隠れ富士山ですね! こんなところにまで目が行き届く投稿者さんは相当な富士山好き!(編集部)

あなたの1枚募集中!

採用された方に粗品を進呈☆

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc... あなたが身近で発見したネタを写真に撮って編集部まで! お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40～60 文字程度)を添えて、メールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。  
メール受信設定などによりメールが届かない可能性があるので、掲載号の発行日より 2 週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。

QR code

~テイル トウ テイル~

しっぽでつなぐ  
コミュニケーション

犬種:ボルゾイ

大竹ルカちゃん

(女の子11歳)

富士市松岡



## 出会いのエピソード

「元の飼い主さんが飼育放棄したので保護しました。里親を探しましたが見つからず、そのままうちの子になりました」

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと勝亦先生のワンポイントアドバイス

Q. 一度でもおやつをもらうと、催促するようにずっとおやつをくれた人のことを見つめ続けます。その様子は可愛いのですが、相手が困ってしまうことがあるので、どうやったら気をそらすことができるでしょうか？

A. 飼い主さんから声を掛けて褒めてあげ、小さなおやつをあげるようにするなど、目線を飼い主さんに向けるようにしましょう。おもちゃや散歩など、行動を促すのもいいと思います。どちらにせよとも可愛らしい姿なので、注意するよりは興味を他へ向けるように心がけましょう。

富士動物医療センター 富士市今泉2302-3 TEL:0545-57-0001 http://www.famcjp.com

## 性格

「おとなしくてマイペースな食いしん坊。友達と追いかけっこをするおてんばな一面も」

美味しいものないかな～  
くんくん

## 魅力的なところ

「まんまるで大きな瞳」

うちの子だけ？  
と思うこと

「人が持っているカバンにとりあえず頭を突っ込み、食べ物が入っていないかチェック」

飼い主さんから  
ルカちゃんへ

「ルカが来てから3年、私の生活は一変したけれど、毎日が楽しいよ！会えてよかった！これからも一日一日を大切に、ゆっくり楽しく過ごそうね！」



## 読者プレゼント

## A ベーカリーカフェ シェノン ラウンド



全7種類からお好きなものを2種類選べます

ハーフサイズ2本 5名様

【ベーカリーカフェ シェノン】富士市川成島48-1

## B 餃子工房 まんぶく 特製餃子



味で勝負！こだわり餃子のお店

6個入り 5名様

【餃子工房 まんぶく】富士市松岡1623-2

## 応募方法

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

- ①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④〒住所 ⑤電話番号
- ⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など)



締切り 5月7日(火) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイトで匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。



富士のようにそこそこ便利な街で暮らしていると、毎日の生活のなかで起こりうる出来事というものは意外と幅が狭いものです。想定外のこと(たとえばイノシシと出くわしたり、水や食糧が尽きたり)なんかほとんど起こりません。そうすると自分の身体能力や知恵の使い方もどんどん限定的になってしまふような気がします。ふだんの仕事はできても、災害のようなまったく不測の事態で生き残ることができるかどうかは別問題です。

「アウトドア」ということは娛樂的な文脈で使われることが多いですが、高村さんのアウトドア世界には生と死のリアリティが当たり前に存在します。「自分の身体と知恵で生き抜く」という生き物としての根源的なルールを、自分でも実践しながら生涯をかけて子どもたちに教えてきました。予測不能な非日常世界に身を置くことで身についた生き方の基本が、日常生活の連続である人生を豊かにする。「生き抜く力」とは文明社会の外の世界だけの話ではないのです。

Face to Face 編集長 星野 大輔

『Face to Face』  
公式ウェブサイト

facetofacefujii.com

フェイス トゥ フェイス スタジオ  
〒417-0049  
静岡県富士市緑町1-28 2F  
0545-55-0033  
facetoface@shinbundo.com

## Face to Face 入手方法

- 星野新聞堂による新聞折込(一部地域を除く富士市)
- 富士市・富士宮市内の公共施設
- 広告掲載店その他店舗・民間施設
- 星野新聞堂本社窓口

『Face to Face』は、協賛広告の掲載店舗ならびに、星野新聞堂から新聞を購読しているお客様に支えられて成立している媒体です。私たちの取り組みや紹介した人物の活動に共感いただける方は、ぜひ星野新聞堂からの新聞購読をご検討いただければ幸いです。

次号(Vol.150)発行日は5/12(日)です